

平成31年度 事業報告書

大慈さくら保育園

1. <基本方針>

- ① 高齢者や地域との多様な関わりを通して、思いやりの心を育む
- ② 自然との関わりを通して、多様な経験をする
- ③ 子どもが安心して生活できるように、保護者との連携を図る

2. <平成31年度報告>

- ① 開設にあたり必要な環境（人員・物品）を整える
→職員の確保ができず、平成31年4月1日開所はできなかった
給食の提供方法について、同朋にこここ園との連携内容を変更し、同朋にこここ園より給食を搬入することを承認いただいた。
- ② 運用開始を目指し、情報収集（他法人）とシステム作りを行う
→法人内保育部門および同朋保育園の協力を得て、開所に向けての情報収集を行った。
- ③ 10月より徐々に園児の受け入れを開始し、安全な保育を展開する
→年度内の開所はできなかった。

3. <総括>

人員の確保ができず、平成31年4月1日開所はできなかったが、年度中に人員の確保が叶い、令和2年4月1日に開所する事ができた。また、広報費用については、神戸市保育人材確保支援事業補助金を利用し、9割以上を補助金にて補填できた。

尚、事業所内保育B型の予定でしたが、A型で運用開始できる人員配置となり、公定価格が高い基準で運用する事ができることとなった。

令和2年5月から実際に園児の受け入れも開始しており、今後は職員の信頼関係を構築していくと共に、事業所内保育の特性を活かした運用を模索していきたい。